

宮崎県における自治体検診特に妊婦検診肝炎ウイルス検査の現状把握と 陽性者への受診勧奨に関する研究

研究分担者：永田 賢治 宮崎大学医学部附属病院 肝疾患センター

研究要旨：宮崎県内に潜在しているウイルス肝炎患者の掘り起こしのために肝炎検診の陽性者をフォローアップし、システムを構築するために県内で実施されている肝炎検査の実態を調査した。自治体検診については健康増進事業等による肝炎ウイルス検査、検診陽性者のフォローアップの実態について各自治体の肝炎検診担当部署を対象としたアンケート調査を行った。また、宮崎県内に潜在している若年世代のウイルス肝炎陽性者の掘り起こしのために妊婦検診で実施されている肝炎検診について実態を調査した。宮崎県における自治体の妊婦検診担当部署を対象としたアンケート調査を行った。自治体検診では肝炎検診受検者数は令和2年度に減少傾向がみられたが令和3年度は回復傾向であった。妊婦検診における肝炎検査では自治体検診と同様の陽性率であり若年世代にも陽性者が一定数存在することが明らかとなった。これらの陽性者に対する啓発ならびに受診勧奨が必要である。

A. 研究目的

近年、ウイルス性肝炎の治療には HBV に対する核酸アナログ製剤、HCV に対する DAA 治療が導入され多くの患者で疾患のコントロール、治癒が達成されつつある。厚生労働省では平成 26 年度より肝炎ウイルス陽性者を早期に発見するとともに、相談やフォローアップにより陽性者を早期治療につなげることを目的とした「ウイルス肝炎検査等の重症予防化推進事業」を行っている。宮崎県における肝炎ウイルス検査の現状把握と陽性者の追跡調査を行い、肝炎ウイルス検査陽性者の追跡システムを構築し、適切な医療に導くことを目的として本研究を行う。さらに、若年世代の潜在性ウイルス肝炎陽性者の実態を調査するために妊婦検診における肝炎検査の実態を調査した。

B. 研究方法

宮崎県における肝炎ウイルス検査の現状を把握のため、平成 20 年より実施されている肝炎ウイルス検査について県内各市町村

における肝炎検診の受検者数、陽性率、受診確認率の推移について調査した。また、宮崎県および宮崎市における妊婦検診における肝炎検診陽性者の実態を調査し、県内各市町村の妊婦検診担当部署にアンケート調査を依頼し調査を行った。また、妊婦検診受検者に対する啓発のために宮崎県健康増進課と協力してリーフレットを作成した。

C. 研究結果

令和 3 年度に宮崎県内の自治体で実施されている肝炎検診の結果は、保健所・委託医療機関・市町村の合計で約 8,500 件であり、陽性者・陽性率は HBV で 54 件、0.44% であり、HCV で 10 件、0.18% であった。受検者数は令和 2 年度に約 3,000 件ほど減少がみられ、COVID19 の感染拡大のための受診抑制があったと考えられたが令和 3 年度についてはやや増加以降であった。陽性率については HBV で減少傾向であり、HCV では横ばいであった（図 1）。また宮崎県内で人口の最も多い宮崎市について受検者数は約 3,300 件であり、これも前年と比較して約 20%減少していた。陽性者・陽性率は HBV で 17 件、0.49% であり、HCV で 2 件、0.06%

であり陽性率は県全体と同様であった。陽性者への受診勧奨については R2 年度受診率がこれまでより低下しており、COVID19 の感染拡大の影響が考えられたが R3 年度は受検者数、精検受検者ともにやや増加がみられた (図 2)。

図 1

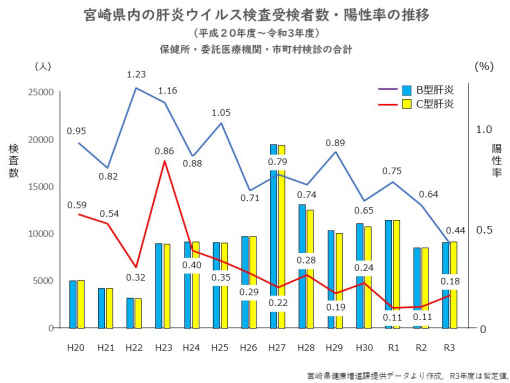


図 2

宮崎市の肝炎検診陽性者フォローアップ状況 (H30-R3年度, 受検者数、陽性者数、陽性率、受診確認率の推移)

B型肝炎					
年度	受検者数	陽性者数	陽性率	医療機関受診済み	受診率
H30	3,584	18	0.50%	14	77.8%
R元	4,173	25	0.60%	10	40.0%
R2	3,275	22	0.67%	6	27.3%
R3	3,503	17	0.49%	9	52.9%

C型肝炎					
年度	受検者数	陽性者数	陽性率	医療機関受診済み	受診率
H30	3,587	10	0.28%	8	80.0%
R元	4,174	4	0.10%	0	0.0%
R2	3,301	4	0.12%	1	25.0%
R3	3,523	2	0.06%	0	0.0%

また、宮崎市での陽性者を年代別にみるとどちらも 40 歳未満では陽性者はいなかった。50 歳以上の年代では陽性率はほぼ同等であった (図 3)。

図 3

宮崎市の肝炎検診陽性者：年代別

年代	2018(H30)		2019(R1)		2020(R2)	
	検査数	陽性率	検査数	陽性率	検査数	陽性率
10歳代	1	0	5	0	4	0
20歳代	67	0	129	0	109	0
30歳代	271	0	396	0	377	0
40歳代	514	0	624	0	624	0
50歳代	333	0	569	0	483	0
60歳代	1040	0	1088	0	805	0
70歳代	888	0	998	0	665	0
80歳代	359	0	364	0	208	0
合計	3584	0	4173	0	3275	0

年代	2018(H30)		2019(R1)		2020(R2)	
	検査数	陽性率	検査数	陽性率	検査数	陽性率
10歳代	1	0	5	0	4	0
20歳代	67	0	129	0	109	0
30歳代	271	0	397	0	381	0
40歳代	514	0	626	0	630	0
50歳代	446	0	569	0	487	0
60歳代	1043	0	1085	0	816	0
70歳代	887	0	1001	0	666	0
80歳代	358	0	362	0	208	0
合計	3587	0	4174	0	3301	0

肝炎検診陽性者に対しての初回精密検査の医療費助成が実施されているが宮崎県では令和 2 年 1 月より妊婦検診、術前検診も対象となった。妊婦検診での陽性率を調査したところ、平成 30 年度の妊婦検診で 8,144 名が肝炎検診を受けており、陽性者・陽性率は HBV が 14 名、0.17% であり、HCV が 17 名、0.21% であった (図 4)。宮崎市の状況について宮崎市親子保健課に依頼し状況を調査したところ、令和 2 年度は 3094 名が肝炎検診を受検しており、陽性者・陽性率は HBV が 8 名、0.26% であり、HCV が 6 名、0.19% であった。HBV については自治体検診のデータと比較して低率であったが、HCV については令和 2 年度のみをみると自治体検診の陽性率より高率であった (図 5)。

図 4

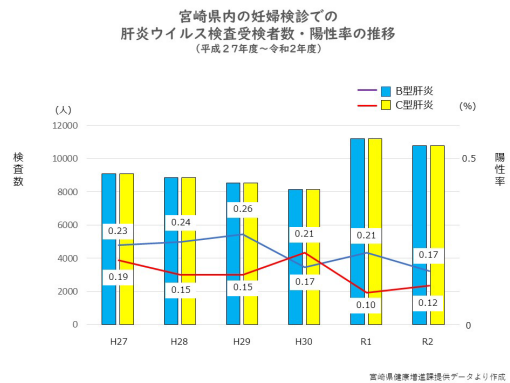


図 5

宮崎市の妊婦肝炎検診

B型肝炎

年度	受検者数	陽性者数	陽性率	陽性者年代別			医療機関受診済み
				20~	30~	40~	
2018(H30)	3,256	7	0.21%	1	4	2	不明
2019(R1)	3,252	8	0.25%	2	5	1	不明
2020(R2)	3,094	8	0.26%	2	5	1	不明

C型肝炎

年度	受検者数	陽性者数	陽性率	陽性者年代別			医療機関受診済み
				20~	30~	40~	
2018(H30)	3,256	4	0.12%	2	2	0	不明
2019(R1)	3,252	1	0.03%	0	0	1	不明
2020(R2)	3,094	6	0.19%	0	6	0	不明

以上から妊婦検診における肝炎検診について調査する必要があると考えられた。

宮崎県内の各市町村の妊婦健診担当部署を対象に肝炎検診に関するアンケート調査を実施した。回収率は 92.3% であった。

肝炎検査は全市町村で実施されており、

検査結果も全市町村で把握していた。検査結果は検診実施医療機関に一任しており、陽性者への受診勧奨も実施医療機関に一任されている状況であった。陽性者に対して市町村からの精密検査の受診勧奨や受診確認を実施している自治体は3-4割であった。また、宮崎県では令和3年1月より妊婦検診陽性者も初回精密検査助成の対象となっているが、こちらについても認知して説明している自治体はわずかであった(図6および7)。

図6

①宮崎県における妊婦検診肝炎検査の実態調査アンケート

- 宮崎県内の26市町村の妊婦検診担当部署に妊婦検診で実施される肝炎検診の実態に関するアンケート調査を実施した。
- アンケートの回収率は24/26(92.3%)であった。

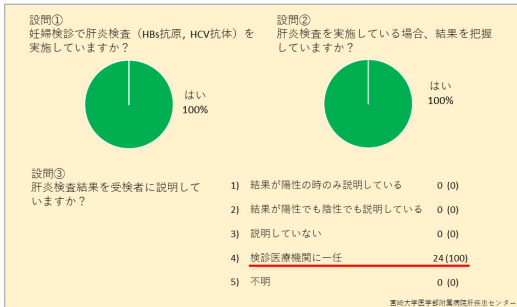
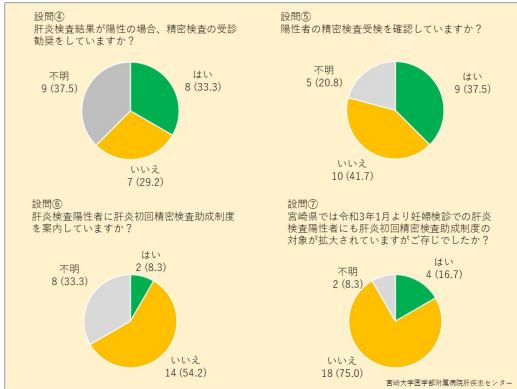


図7



この結果を宮崎県健康増進課と協議し、妊婦検診肝炎検査陽性者向けの啓発リーフレット「お母さんと赤ちゃんの健康のために～肝炎のおはなし～」を作成し、県内の妊婦検診実施期間に配布し、宮崎県産婦人科医会、市町村、保健所にもリーフレットを利用した啓発活動をお願いした(図8および9)。今後初回精密検査費助成制度の申請数やアンケート調査などでアウトカムを評価する予定である。

図8

宮崎県の肝炎医療費助成制度

- 肝炎初回精密検査費助成制度**
肝炎検診、妊婦検診・産前産後の肝炎ウイルス検査等で陽性と判定された方のうち1歳以内の子が精密検査を受ける際に費用助成が受けられます。
- 肝炎定期検査費助成制度**(年2回まで)
指定された医療機関において定期検査を受けた場合、費用助成が受けられます。
- 肝炎治療費助成制度**
ウイルス慢性肝炎または肝硬変の患者のうち、県が承認した方に支給保証が実行され、一定の自己負担額(月額1~2万円)で治療が受けられます。

【肝炎に関するお問い合わせ】
宮崎大学医学部附属病院肝炎疾患センター 電話相談窓口
TEL 0985-501-9765
(月~金:9時~17時(祝日を除く))

【医療費助成に関するお問い合わせ】
宮崎県福祉保健部健康増進課がん・疾病対策担当
TEL 0985-26-7079

**お母さんと赤ちゃんの健康のために
～肝炎のおはなし～**

妊婦検診の肝炎ウイルス検査で陽性となった方へ

妊婦検診ではお母さんと赤ちゃんの健康管理のために肝炎ウイルス検査を実施しています。
B型肝炎ウイルスとC型肝炎ウイルスのふたつです。
肝炎ウイルスのこと、これからの検査についてこのリーフレットでご案内します。

図9

肝炎ウイルス陽性ってどういうこと？

HbS抗原が陽性 → B型肝炎ウイルスに感染しています。
HCV抗体が陽性 → C型肝炎ウイルスに感染している可能性があります。

肝炎ウイルスに感染したらどうなるの？

B型肝炎ウイルスやC型肝炎ウイルスは、主に血液や体液から感染します。感染したまま放っておくと、慢性肝炎に移行する場合があります。
慢性肝炎は肝臓が傷れていき、働きが悪くなる病気です。
症状はひどくなくても、さらに進行すると**肝硬変**や**肝がん**になることもあります。

赤ちゃんへの感染防止のために

お母さんが肝炎ウイルスに感染していると、妊娠中や出産時に赤ちゃんに感染することがあります。
感染を防ぐには、妊娠に応じて、検査やワクチン接種を行う方法がありますので、かかりつけの医療機関に相談してください。

お母さんの健康のために

B型肝炎ウイルスやC型肝炎ウイルスは飲み薬による治療でウイルスを抑制したり、病気の進行を抑えることができます。
まずは、詳しい検査や治療の相談をするため、早めに**初回精密検査**を受けましょう。
初回精密検査を受けられる医療機関は、妊婦検診を受けた医療機関などから紹介してもらいましょう。

肝炎ウイルスは肝臓の病気を起こすウイルスです。結果が陽性の場合、ウイルス感染があるか**精密検査**で確認する必要があります。

必ず**肝臓専門医**を受診してください。

肝炎検査には**検査費用の助成**があります。(詳しくは、パンフレットの裏面をご覧ください。)

肝炎についてもっと調べたいとき、
肝炎の専門医療機関を調べたいときは
こちらを**検索**してください

・肝炎情報センター

・宮崎県肝炎患者ネットワーク

・肝ナビ(肝炎医療ナビゲーションシステム)

D. 考察

ウイルス肝炎患者を早期発見し、適切な治療につなげるために肝炎検診は重要であり、肝炎検査を自治体検診のみでなく、妊婦検診を含めた陽性者フォローアップシステムの構築および実用化が必要である。

E. 政策提言および実務活動

<政策提言>

なし

<研究活動に関連した実務活動>

なし

F. 研究発表

1. 発表論文

○榎本 大, 日高 勲, 井上泰輔, 永田賢治 是永匡紹 他. 肝疾患連携拠点病院における肝炎コーディネーターの現状. 肝臓 62(2), 96-98, 2021

2. 学会発表

永田賢治、蓮池悟、大園芳範、中村憲一、岩切久芳、内田祥太、品原健征、黒田和臣、今村俊久、坂下三智代、川越正敏、下田和哉：宮崎県におけるウイルス肝炎検診の現状と課題．肝臓61 Suppl(1) A256, 2020

永田賢治、蓮池悟、大園芳範、土持舞衣、中村憲一、岩切久芳、稲田由紀子、矢田崇純、坂元秀壮、宇都浩文、楠元寿典、落合俊雅、加藤順也、駒田直人、黒木和男、弘野修一、重平正文、下田和哉：C型慢性肝疾患腎機能低下例におけるグレカプレビル・ピブレンタスビル併用療法の有効性および安全性についての検討．日本消化器病学会雑誌 117 臨増総会 A376, 2020

小牧優里、大園芳範、中村憲一、岩切久芳、蓮池悟、永田賢治、黒木和男、楠元寿典、駒田直人、加藤順也、重平正文、弘野修一：75歳以上の高齢者におけるGrecaprevir/Pibrentasvirの有効性と安全性に関する検討．肝臓 62 Suppl(3), A716, 2021

中村憲一、永田賢治、小牧優里、大園芳範、末田光恵、岩切久芳、蓮池悟、宇都浩文、駒田直人、加藤順也、楠元寿典、落合俊雅、江藤敏治、黒木和男、土持舞衣、弘野修一、河上洋：慢性肝疾患の変遷と現状～ウイルスから代謝性疾患へ～宮崎県におけるC型肝炎診療および肝炎検診の現状と問題点．日本消化器病学会九州支部例会・日本消化器内視鏡学会球種支部例会プログラム・抄録集 120回・114回 119, 2022

3. その他

啓発資料

なし

啓発活動

*永田賢治：令和2年度宮崎県肝炎対策懇話会 主催：宮崎県

*永田賢治：宮崎県肝炎医療コーディネーター養成講習会 ウイルス肝炎・肝癌の現状について（動画配信） 令和2年10月 主催：宮崎県、宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター

*永田賢治：宮崎県肝炎医療コーディネーターキャリアアップ講習会 ウイルス肝炎の根絶に向けて（動画配信） 令和3年3月 主催：宮崎県、宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター

*永田賢治：みやざき肝炎デー2020 令和2年10月4日 主催：宮崎県、宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター

*永田賢治：令和2年度宮崎県肝疾患診療連絡協議会（紙面協議） 主催：宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター

*永田賢治：市民公開講座「知っておきたい肝臓病の最新知識」 令和2年10月17日 串間市文化会館、主催：宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター

*永田賢治：令和3年度宮崎県肝炎対策懇話会（紙上開催） 主催：宮崎県

*永田賢治：宮崎県肝炎医療コーディネーター養成講習会 ウイルス肝炎・肝癌の現状について（動画配信） 令和4年2月 主催：宮崎県、宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター

*永田賢治：宮崎県肝炎医療コーディネーターキャリアアップ講習会 ウイルス肝炎の根絶に向けて（動画配信） 令和4年3月 主催：宮崎県、宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター

*永田賢治：みやざき肝炎デー2021 令和3年10月23日 主催：宮崎県、宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター

会場：イオンモール宮崎

*永田賢治：宮崎県肝炎医療従事者研修会（ハイブリッド開催） 令和4年2月25日

エンシテイホテル(延岡市) 共催:宮崎県、
宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター、
ギリアド

*永田賢治: 令和3年度宮崎県肝疾患診療
連絡協議会(オンライン会議) 令和4年3
月17日主催:宮崎大学医学部附属病院肝疾
患センター

*永田賢治: 市民公開講座「知っておきた
い肝臓病の最新知識」(動画配信) 令和4
年3月 主催:宮崎大学医学部附属病院肝疾
患センター

*永田賢治: 知って、肝炎プロジェクト
フォーラム2021 令和3年7月29日主催:厚
生労働省

*永田賢治: 令和4年度宮崎県肝炎対策懇
話会 令和5年2月2日 主催:宮崎県

*永田賢治: 宮崎県肝炎医療コーディネー
ター養成講習会 ウイルス肝炎・肝癌の現
状について(動画配信) 令和5年2月主催:
宮崎県、宮崎大学医学部附属病院肝疾患セ
ンター

*永田賢治: 宮崎県肝炎医療コーディネー
ターキャリアアップ講習会 ウイルス肝炎
の根絶に向けて(オンライン) 令和5年3
月主催:宮崎県、宮崎大学医学部附属病院
肝疾患センター

*永田賢治: みやざき肝炎デー2022
令和4年10月16日主催:宮崎県、宮崎大学医
学部附属病院肝疾患センター 会場:イオ
ンモール宮崎

*永田賢治: 宮崎県肝炎医療従事者研修会
(ハイブリッド開催) ①令和5年2月24日
エンシテイホテル(延岡市) 共催:宮崎
県、宮崎大学医学部附属病院肝疾患センタ
ー ② 「慢性肝臓病診療のupdate」(動
画配信)

*永田賢治: 令和4年度宮崎県肝疾患診療連
絡協議会(オンライン会議) 令和5年3月
15日主催:宮崎大学医学部附属病院肝疾患
センター

*永田賢治: 市民公開講座「知っておきた

い肝臓病の最新知識」(動画配信) 令和5
年3月 主催:宮崎大学医学部附属病院肝疾
患センター

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし